



兵庫県立但馬牧場公園

但馬牛と気軽にふれあいたい人はここへ！但馬牛の他にも、ウサギやヒツジなどの動物とふれあえる広場や但馬牛を味わえるレストランもあります。
[場所]新温泉町丹土1033



但馬牛博物館(但馬牧場公園内)

但馬牛についてしっかり学べる博物館。歴史や改良について楽しみながら勉強することができます。
[場所]但馬牧場公園内



牛ヶ峯神社

牛の守り神がまつられています。毎年7月18日にお祭りがあり、畜産農家の人々が牛の健康と安全をいのります。
[場所]新温泉町越坂1095



但馬牛ミニ博物館

但馬牛に関する貴重な写真や、共進会の賞状やトロフィーなどの資料が展示されています。
[場所]香美町小代区神水739-1
(香美町小代観光協会内)



名牛「田尻」号顕彰碑

田尻松蔵さんは田尻号を生み出したことが認められ、昭和30年に褒章を授与されました。それを記念して顕彰碑が建てられました。
[場所]但馬牛ミニ博物館の前



東垣の大日堂

牛の守り神である大日如来をまつているお堂。毎年1月28日にはお祭りがあり、畜産農家はここでおふだを買い、牛の健康と安全をいのります。
[場所]香美町小代区東垣

但馬牛まめちしき

神戸ビーフと但馬牛

肉質が良い												
しもふりの度合い	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
肉質等級	1	2	3	4	5							
歩留等級	A	A1	但馬牛		神戸ビーフ(神戸牛)							
	B	B1										
	C	C1	C2	C3	C4	C5						

肉質等級...しもふり、色、肉の質などをまとめて評価したもの
歩留等級...一頭からとれる食べられる肉の割合が多いか少ないか

但馬牛の中でも一定の基準(歩留等級がAまたはB、肉質等級が4、しもふり度が6以上)をみたしたものを神戸ビーフと呼ぶことができるんだ！



牛につける名前



但馬牛は一頭一頭に名前をつけて家族のように大切に育てられているよ。オス牛は漢字で、メス牛はひらがなで名前をつけるんだ。母牛の名前の一部を使ったり、自分の孫の名前をつけたりと畜産農家の人によって様々なんだよ。

牛の多頭飼いと一頭飼

牛を飼う方法には「多頭飼」と「一頭飼」があるよ。多頭飼は牛舎で何十頭もの多くの牛を飼うんだ。一頭飼いは玄関の横の「まや」と呼ばれる部屋で一頭だけ飼うよ。最近は一頭飼いの農家が少なくなっているんだ。



もっと知りたい

その5 兵庫県初！日本農業遺産



伝統的な農業や漁業、林業とそれに関わる人、生物の暮らしなどが世界的に重要だと認められると世界農業遺産に認定されます。「但馬牛システム」はその国内版「日本農業遺産」に認定されました。

この認定は兵庫県内で初めて、畜産分野では日本で初めてのことなんだよ！

そう！但馬牛のこのすごい仕組みが日本農業遺産に認定されているんだ

但馬牛を飼うことによって農業や美しい景色、いろんな生物が守られているのね

守られているのは但馬牛の血統だけじゃなかったんだね

但馬牛についてもっと知りたくなっちゃった！自分でも調べてみようかな

但馬牛の仕組みがこんなにすごかったなんて知らなかったわ



すべてがつながっている但馬牛システムは日本でも世界でも、ここにしかない貴重なものなんだ

そしてそこに暮らす人々の牛と地域に対する愛情と努力

美方地域の地形、但馬牛を飼う仕組み

それによって守られる地域の景色や生き物たち

これからみんなでも守って受けついでいきたいね